



音羽通信

令和6年3月4日 第12号
文京区立音羽中学校
文京区大塚1丁目9番24号
校長 齊藤 正富

一期一会

副校長 小池 拓哉

3月、弥生の季節になりました。弥生とは、旧暦の3月を表す言葉で「草木が生い茂るようになる月」という意味が込められています。自然が再び目覚め、新しい生命の息吹を感じるこの季節に、皆さんは現在の学年の終わりを迎えようとしています。この時期は、1年間を振り返り、得たもの、学んだことを整理して、これからの目標について考える良い機会となります。

さて、今年度は5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類となり、様々な制限が見直され、学校でも以前と同じような取組を行うことができるようになりました。学校行事では、運動会や学習発表会等をコロナ前と同じように実施することができました。この1年間は皆さんにとって初めてとなることも含め、多くのことを経験しました。すべての経験は一度きりの貴重なことであり、皆さんの成長に欠かせないものです。

私が大切にしていることばに「一期一会」ということばがあります。「一期一会」は、元々は茶の湯の世界で用いられることばであり、一生に一度だけの出会いを大切にし、その瞬間を心から大切に生きようという考え方を表しています。これは、私たちが日々の生活の中で心掛けたい大切な考えです。友だちや先生一人ひとりとの出会い、学校行事の一つひとつ、そして日々の授業。これら全てが「一期一会」の連続であり、再び同じ瞬間は訪れません。そんな気持ちで一つひとつの物事を大切にしていきたいと思います。全ての経験は、一度きりの貴重な出会いであり、皆さんを成長させてくれます。

卒業を控えた3年生にとって、中学校生活3年間は、多くの「一期一会」で満たされていました。多くの友だちと出会い、様々なことに挑戦し、ときには失敗もあったと思いますが、確実に成長してきました。すべてのことが、皆さんの人生における重要な経験となり、これからの人生を進む上での貴重な糧となります。この3年間で経験したことをしっかりと整理して、次のステージに向けての準備を進めてください。また、中学校生活の集大成となる卒業式では最後まで1・2年生の憧れとなる立派な姿を見せてくれることを期待しています。

1・2年生はこの1年間を振り返り、今の自分を見つめ直し、今できること、これからできるようになりたいことを明確にしましょう。4月になると新たな学年を迎え、新しい出会い、新しい学びの機会が待っています。これまでの経験を活かして、次にやるべき課題に取り組み、さらなる成長を遂げてほしいと思います。日々の出会いを大切に、「一期一会」の心をもって、毎日を充実させてください。

今年度の振り返りを十分に行うことで、新年度の準備を整え、好スタートができるようにしてください。そして、「一期一会」の考えを大切に、かけがえのない日々を送りましょう。

◆ ◇ ◆ 3月の行事予定 ◇ ◆ ◇

1日(金) 都立一次・前期発表	13日(水) 3年球技大会
4日(月) 全校朝会	専門委員会・中央委員会
5日(火) ~ 8日(金) 展示発表会	14日(木) 都立二次・後期発表
5日(火) 1年お茶の水女子大学理科出前授業	15日(金) 卒業式予行練習
7日(木) 3年ふれあいコンサート	19日(火) 第15回卒業式
8日(金) 3年校外学習	21日(木) 保護者会
9日(土) 展示発表会保護者見学	22日(金) 1年百人一首大会
都立二次・後期入試	大掃除
11日(月) 3年薬物乱用防止教室	25日(月) 修了式・学校運営協議会
12日(火) 3年がん教育講演会	26日(火) 春季休業日始